

交流セッション

歴史まちづくりセッション/第8回 全国ヘリテージマネージャー大会

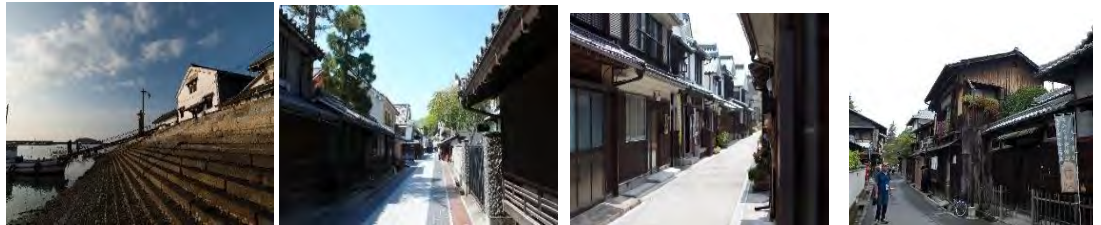
テーマ

歴史的建造物とまちづくり～広島県内の重伝建4地区を事例に～

運営 | 歴史まちづくり部会 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会

広島県を代表する歴史的建造物と言えば厳島神社と原爆ドームです。しかし広島県内には、この二つの世界文化遺産以外にも様々な歴史的建造物が存在しています。例えば重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）。福山市鞆町は中世より潮待ちの港、海上交通の要衝として、竹原市竹原地区は近世初期より入浜式塩田による製塩の町として、呉市豊町御手洗は江戸時代中期より北前船航路の要衝として繁栄しました。また、本年新たに選定された廿日市市宮島町は、瀬戸内海の安全を祈願する参詣者が多く訪れる厳島神社の門前町として、中世初期より賑わってきました。この4地区では、それぞれ、官民一体での町並み保存に向けた取り組みが進んでおり、このほか、数多くの酒蔵が建ち並ぶ東広島市西条地区や、庄原市東城町、尾道市、さらには広島陸軍被服廠をはじめとする旧軍関連施設など、県内各地で町並みや歴史的建造物の保存・活用に向けた検討や活動が進んでいます。

このように、様々な地域における歴史まちづくり的な観点が非常に重要であると考えます。本大会では、広島県内の重伝建4地区を事例とし、東京と広島の会場をつないで、それぞれ異なる町の歴史や特性、町並み保存に向けた取り組みを紹介するとともに、単体の歴史的建造物と町との関係や、海でつながる4つの町の関係性などについても幅広く意見交換することにより、今後のまちづくりのあり方や方向性、建築士とヘリテージマネージャーの果たす役割について議論していく手がかりになることを期待しています。



セッション名	歴史まちづくりセッション/第8回全国ヘリテージマネージャー大会
セッション内容・スケジュール等	
司会（東京） 全国協議会運営副委員長 内田 美知留	
司会（広島） 広島県建築士会ヘリテージ委員会委員長 濱井 義樹	
■開会挨拶 全国協議会運営委員長 後藤 治 （3分）	
■趣旨説明 歴史まちづくり部会長 青木 伊知郎 （5分）	
■パネルディスカッション（広島会場）	
コーディネーター 藤田 盟児 氏 / 奈良女子大学教授	
○竹原市『竹原地区（製塩町）重伝建地区の概要とまちづくり』（15分）	
／広島県ヘリテージ協議会・竹原市総務企画部総務課 井上 顕良 氏	
竹原市教育委員会文化生涯学習課 新潟 豊 氏	
○呉市『豊町御手洗（港町）重伝建地区の概要とまちづくり』（15分）	
／広島県ヘリテージ協議会・呉市文化スポーツ部文化振興課 里田 謙一 氏	
○福山市『鞆町（港町）重伝建地区の概要とまちづくり』（15分）	
／広島県ヘリテージ協議会・福山市経済観光局文化振興課 奥家 彰一 氏	
○廿日市市『宮島町（門前町）重伝建地区の概要とまちづくり』（15分）	
／広島県ヘリテージ協議会・廿日市市経営企画部宮島まちづくり企画室 清水 俊文 氏	
○意見交換（東京会場・広島会場）（45分）	
■今後の展望について 全国協議会運営副委員長 中西 重裕 （5分）	